



●安曇地区●	
669世帯	
男女	663人
655人	
合計	1318人
R4.3.1現在	

日めくみ 工芸教室

1/25 1/20 安曇保健福祉センター ふれあいパーク乗鞍

今年度の山のめくみ工芸教室は、丑と寅を午前と午後に分け開催しました。本来、昨年度に丑を作る予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策の為、中止となり、残すところ丑と寅のみとなりました。

今年度も開催できるか心配でしたが、感染症対策をし、開催できました。また、卯年から始まった干支十二支が今年度で無事に回りきりました！

数種類のまつぼっくりの色や形の特徴でできた作品は、作った人によって表情に違いがあり、どれもかわいらしい丑と寅が完成しました！



▲ふれあいパーク乗鞍



▲丑(手前)と寅(奥)の作品



▲安曇保健福祉センター

スノーシューで冬の乗鞍高原を歩こう！

1/21 三本滝

最近よく耳にするようになった「サステナブル」という言葉。

「持続可能な」や「ずっと続いていける」という意味があります。

2月21日(月)と28日(月)、氷点下15度以下の冬の乗鞍高原で、スノーシューを体験しながらサステナブルな観光地づくりについて考えることを趣旨とした、公民館講座を行い、安曇地区外の方を含め、多くの方に参加いただきました。

乗鞍高原では、高原内に多数分布する白樺の木を伐採し、景観をよくするとともに、高原を訪れた人達が休めるベンチとして生まれ変わらせる取り組みが進められています。

来訪者から好評を得ている一方で、そのベンチの由来のよ



1/28 善五郎の滝

さから、盗難の被害が相次いでいるそうです。

講師からは、サステナブルな観光地づくりを考えるうえで、自然を大切にすることが非常に重要であり、そのためには、自然の美しさ、楽しさ、厳しさ等を体験することが欠かせない、と説明がありました。

安曇公民館では、みなさまの様々な関わりを通して、まずは身近なところに目を向けられるようなきっかけをつくれればと考えています。

サステナブルな安曇地区を目指して、お馴染みとなったオレンジ色の回覧に、引き続きご注目ください。

最後になりましたが、本講座の開催に際しご尽力いただいた、合同会社リトルピークス様、手作り弁当菜様、乗鞍高原湯けむり館様に、この場をお借りして感謝申し上げます。



公民館長退任の挨拶

安曇公民館長 百瀬 一美

前任の上條館長から声を掛けていただき、安曇地区初の女性館長として、地域の皆様、地域づくりセンターの皆様に支えていただきながら、安曇の魅力を変えて知り、多くのことを学ばせていただいた4年間でした。

新しい館長に引き継ぎますが、これからも地域の中で、皆様と関わっていききたいと思っております。後ともよろしくお願いたします。

大変貴重な経験をさせていただきましたことができましたことに、心から感謝を申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

ありがとうございました

安曇公民館 深町 舞美

4月から安曇公民館でお世話になっております。コロナ禍であり、皆様にお会いできる機会が少なかったですが、そのような中でも、講座や行事等、公民館事業に関わらせていただき、地域の皆様からの温かいご指導のおかげで安曇地区の魅力を感じております。これからも引き続き、安曇地区には遊びにおじゃまさせていただきます！このような素敵な地区で働かせていただき、ありがとうございます。



「ディスタンス」と「オンライン」



1月下旬よりまん延防止等重点措置により、
学校内では適切な距離の確保とオンラインによる授業等が毎日おこなわれました。

安曇小中学校



2月10日「安曇中学校 性教育講演会」

松本大学の中島節子先生よりオンラインで性教育を学びました。この日は「生命の誕生」について学びました。オンライン上での発言にも慣れてきた中学生です。



2月25日「安曇小1年生によるコマオリンピック」
安曇小1年生は生活科でコマをつくりました。この日の休み時間に、小学校全校が集まり、コマを回すオリンピックを開催！楽しいひとときとなりました。



2月17日「安曇小児童総会」
体育館でおこなわれました。児童会が5年生に引き継がれ、新しい児童会がスタートします。

2月28日「オンライン による中学校説明会」

画面の向こうには来年度中学校の1年生となる6年生の皆さん。中学生に次々に質問をします。中学生も6年生に質問をする双方向の説明会でした。



1月27日「安曇中オン ライン参観日」

写真は中学校3年生の保健体育「マット運動」です。一人一台端末をそれぞれのマットが見渡せる場所におき、マット運動の発表会をおこないました。



乗鞍PR活動
私たちが日々生活する、「ふるさと」の「乗鞍」。登山シーズンである夏から秋にかけて、観光客は少し増えたかな？と思いますが、昨年からコロナ禍の中で、訪れる人は大きく減ったなあと感じています。もっと乗鞍を知って欲しい。そして再び旅行が当たり前になったらぜひ乗鞍を訪れて欲しい。そのような願いを叶えるべく、大野川中学校では総合的な学習の時間の中で「乗鞍PR活動」を行っています。今年度の活動では、生徒と先生が協力して乗鞍のきれいな風景を写真に収め、ポストカードを作成しました。撮影にもポストカード作成にも難しさはありましたが、皆少しずつ撮影技術や編集作業が上達して、面白さを感じられるようになりました。そうして完成したポストカードは、第一弾「春夏の写真」を松本のバスターミナルや観光案内所、計7箇所を設置。それらに加え第二弾「秋冬の写真」では松本城で直接観光客の皆さんに配布をしました。とくに松本城での活動は、自分達の目の前でポストカードへの反応や活動自体への反応を見る

乗鞍PR活動



▲松本城での活動



▲バスターミナルでの活動

ことができ、さらに多くの学びがありました。「わあ…きれいな写真だね」と驚いたように褒めていただくたび、頑張ってきたよかったなあと感じました。活動の結果が表れるのはこのあとです。新しい季節を、楽しみに待ちたいと思います。

